

技術セミナー「テキストマイニングによる特許情報の分析技術」

開催のご案内

岡山県では、マイクロものづくりの高度化を支援するとともに、人材の育成・技能の伝承を推進するため、「マイクロものづくり大学」と銘打ち、講習会を開催しています。今回、開催するテーマは「技術セミナー『テキストマイニングによる特許情報の分析技術』」についてです。

現在、製造業を中心として、顧客のニーズや技術動向の変化にいち早く対応できるように、自社技術だけでなく他社が持つ技術やアイデアを取り込み、製品やビジネスモデルを生み出す「オープンイノベーション」が広がりをみせています。そんな中で、客観性が高く、「技術情報」、「権利情報」及び「経営情報」として貴重な情報源となり得る特許情報の分析は、技術動向を把握する上で最も有効であると考えられています。また、特許情報の分析技術として大量の特許文献が分析可能な「テキストマイニング技術」が有用であると考えられていることから、特許情報の分析手法について、テキストマイニング用ツールを使用した分析事例の紹介を中心に、ご講演を頂きます。

記

- 1 日時 平成28年3月8日(火) 13:20 ~ 16:45
- 2 場所 岡山県工業技術センター(岡山市北区芳賀5301) 1階技術交流室
- 3 開催次第
 - 13:20 開会あいさつ
 - 13:30 講演1:「フリーソフトを用いた特許情報分析 ―自動ブレーキの国内と中国の動向―
JFEテクノリサーチ株式会社 知的財産事業部 知財調査部 倉敷知財調査グループ
グループ長 平川 雅彦 氏
(概要) 自動ブレーキに関して日本国内と中国国内との特徴を比較するため、日本国内での特許情報と中国国内の特許情報を活用し、テキストマイニングを用いて解析を試みた結果、日本国内で自動ブレーキとしていち早く取り組んだ富士重工が先行し、トヨタが追従している状況を説明できた。また、中国では特徴的な特許は少なかった。
 - 15:00 休憩
 - 15:15 講演2:「市販分析ツールによる分析技術 ―特許情報分析の事例紹介―
株式会社NTT データ数理システム 営業部 製品営業統括リーダー 湯淺 麻紀子 氏
(概要) Text Mining Studio、Patent Mining eXpress、Visual Mining Studio、BAYONET等、市販の分析ツールを用いた特許情報の分析事例を紹介する。
関連書籍:特許情報のテキストマイニング(ミネルヴァ書房)
 - 16:45 閉会
- 4 参加費 無料
- 5 申込期限 平成28年3月1日(火) ※ただし、定員40名に達し次第、締め切らせていただきます。
- 6 申込方法 件名(Subject)を「テキストマイニングセミナー参加希望」とし、下記の内容を明記して、E-mailでお申し込みください。

①会社名・機関名、②所属、③役職、④氏名、⑤E-mail、⑥所在地、⑦Tel およびFax

【申し込み先】 岡山県工業技術センター 技術支援部 企業支援グループ 担当 山田、上野

E-mail: kouginfo@pref.okayama.lg.jp

Tel. 086-286-9600 Fax. 086-286-9630